

# 多様

## 主な取組

- ▶特別支援学級指導支援員・特別支援教育指導補助員の配置
- ▶特別支援教育介助員の配置
- ▶看護師の配置
- ▶特別支援教育実践研究協力校
- ▶特別支援教育コーディネーター養成・向上研修
- ▶外国人子女等指導協力者の派遣



交流活動の様子



特別支援教育研修会の様子

## 多様なニーズに対応した教育を充実する

### 特別支援教育に取り組む

#### 特別支援教育の充実を目指す4つのテーマ

仙台市では、特別支援教育を取り巻く状況の変化や、これまでの取組の検証と課題を踏まえ、「仙台市特別支援教育推進プラン2018」を策定しました。

同プランでは、「大切なひとり 共に生きるみんな」を目標に掲げ、障害のある児童生徒のためだけではなく、これからの共生社会を形成する全ての児童生徒にとって必要な特別支援教育の取組が、「ふかめる」「つくる」「たかめる」「つなぐ」の4つのテーマに整理して示されています。（相互理解を「ふかめる」、特別支援教育推進体制を「つくる」、学校の教育力・教員の指導力を「たかめる」、学校・家庭・関係機関を「つなぐ」）

通常の学級、特別支援学級、通級指導教室、特別支援学校などから、支援が必要な児童生徒一人ひとりが、自分に合った学びの場を選択できるような環境の充実や仕組みの整備を目指しています。

#### 交流及び共同学習を通して相互理解を深める

仙台市では、共生社会の実現に向けて、相互理解を深める取組を行っています。全ての市立

学校において実施されている障害のある児童生徒の「交流及び共同学習」はインクルーシブ教育システムの推進に効果的な取組です。

また、住んでいる学区の学校で同年代の子どもたちと一緒に活動する「居住地校交流」は、子どもたち同士がお互いを理解し合うことができる有意義な活動となっています。

#### 学校と教員の指導力を高める

仙台市では、全ての教員が障害のある子ども一人ひとりに応じた適切な指導・支援ができるように、通常の学級・特別支援学級・通級指導教室を担当する教員の指導力の向上に取り組んでいます。

学校の教育力や教員の指導力のアップに向けた取組としては、特別支援教育に関する研修や、大学の研究者との連携による研究の推進、特別支援教育に長年携わってきた退職校長等が学校を訪問し指導助言を行う「特別支援学級パワーアップサポート事業」などがあります。

## もっと知りたい！ 白畑先生

子どもたちは伝えたい気持ちを言葉だけではなく表情や視線、行動などで表現します。一人ひとりに合った支援ができるように、子どもと呼吸を合わせることや、待つてあげることを大切にしています。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、スクールカウンセラーなど、専門家からのアドバイスを積極的に取り入れています。

### ほめることで子どもたちの笑顔と成長を引き出したい

子どもの様子から心の思いを読み取り、「調子はどうかな?」「今日は気持ちがいいね」と、言葉で返すことを大切にしています。子どもたちには、コミュニケーションを通して、思いを伝える喜びと楽しさを感じてほしいと思っています。

特別支援学校では、子ども一人ひとりの実態を他の先生方と共有し、話し合いながら授業や日常生活の指導について考えます。子どもの素敵なおとこや成長したところを見逃さず、たくさんほめることを心掛け、結果だけではなく、プロセスや心遣いなどについてもほめるように心掛けています。

### 連絡帳に受け継がれた新人時代の「成長ノート」

神奈川県内で小学校の教員をしていた時に実践していた「成長ノート」は、子どもたちがその日に頑張ったことや、成長を感じたことを書いたもの。仙台市の教員に採用され特別支援学校に赴任してからは、私が気付いたことを毎日連絡帳に記して、保護者に伝えていきます。



鶴谷特別支援学校 教諭

白畑 充希 さん

平成30年度採用  
青森県青森市出身

### 先生の1日

- 8:00 学校到着
- 8:45 スクールバス到着・児童生徒登校
- 9:25 朝の会・日常生活の指導・自立活動  
午前中の学習  
自立活動
- 11:50 給食・昼休み  
午後の授業  
帰りの支度・日常生活の指導・帰りの会
- 14:45 スクールバス出発・児童生徒下校
- 15:05 休憩
- 15:50 翌日の授業準備・事務作業・職員会議
- 18:00 退勤

### 先生のキャリアデザイン

- 1年目 ● 初任校は神奈川県内の小学校。先輩の先生方に何でも質問し、助けていただいた毎日でした。
- 現在
- 5年目 ◆ 3年目に仙台市立学校の教員に採用され特別支援学校に赴任。1年間の産休から復帰しました。
- 10年目 ● 私生活も充実させ、心にゆとりを持った熱意のある教員になりたいです。

#### 今後の目標は？

現在は学級の子どもの指導が中心ですが、学年全体に目を向けられる教員、特別支援学校での経験を、通常学級の学級づくりや授業づくりに生かせる教員になりたいです。